

ディigitaris属
特性調査マニュアル



(初版)

令和3年2月26日 制定

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

種苗管理センター

(6) 特性表

V I P S No.	形質 番号	U P O V No	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1		QN G	草丈	Plant: height	地際から最頂部までの高さ	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall	タップシー	

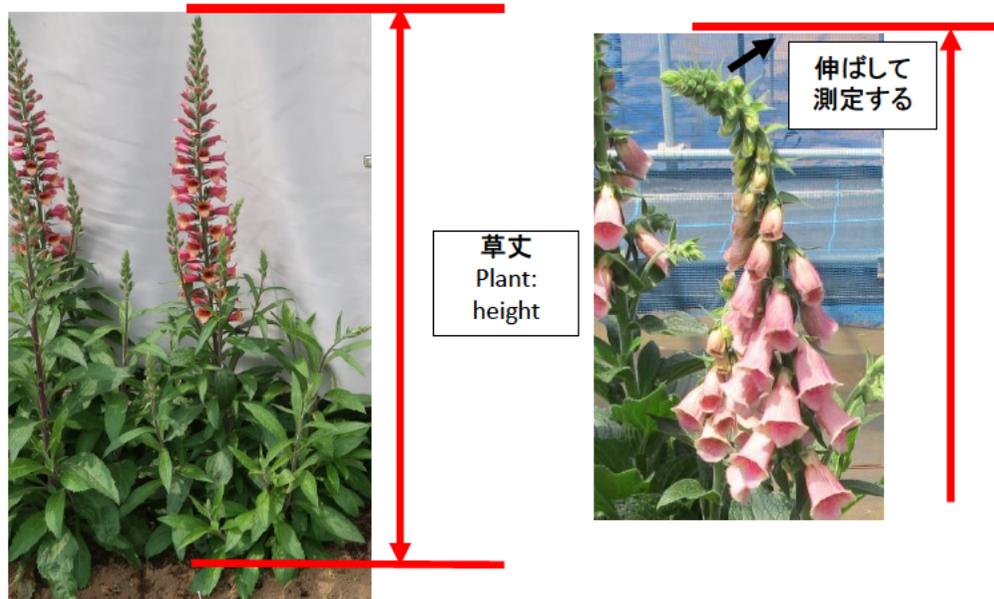
●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

地際から最頂部までの高さを測定する。

強光時に花穂が著しく曲がる品種は、花穂を伸ばして測定する。



参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
2	2		QN	株幅	Plant: width	株の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	タップシー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

株の最大幅を測定する。



幅
Plant: width

参考事項

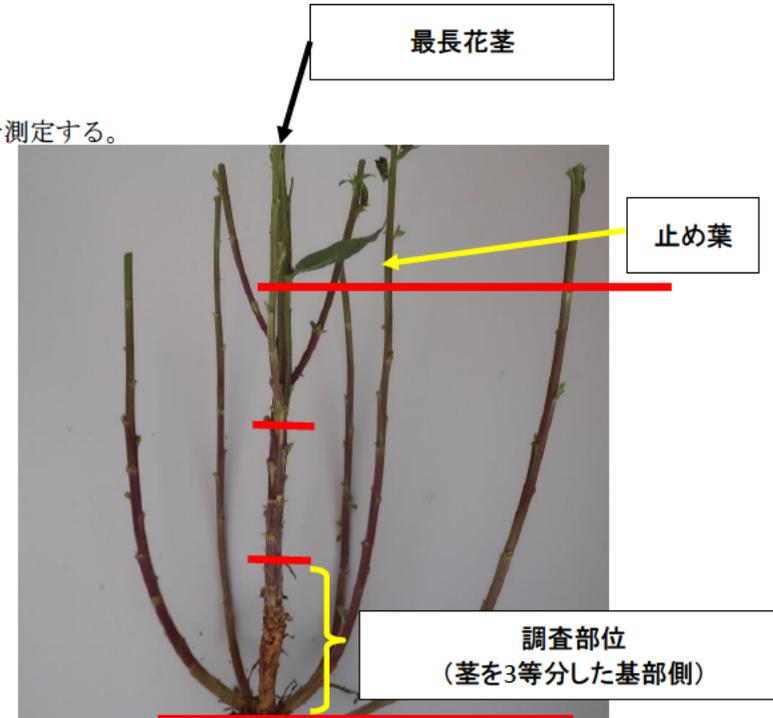
VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
3	3		QN	花茎の数	Plant: number of flowering stems	株元から抽だいたした花茎の数	測定 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	タップシー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

株元（最長花茎の地際から止め葉までを3等分した基部側。）から抽だいたした花茎の数を測定する。



参考事項

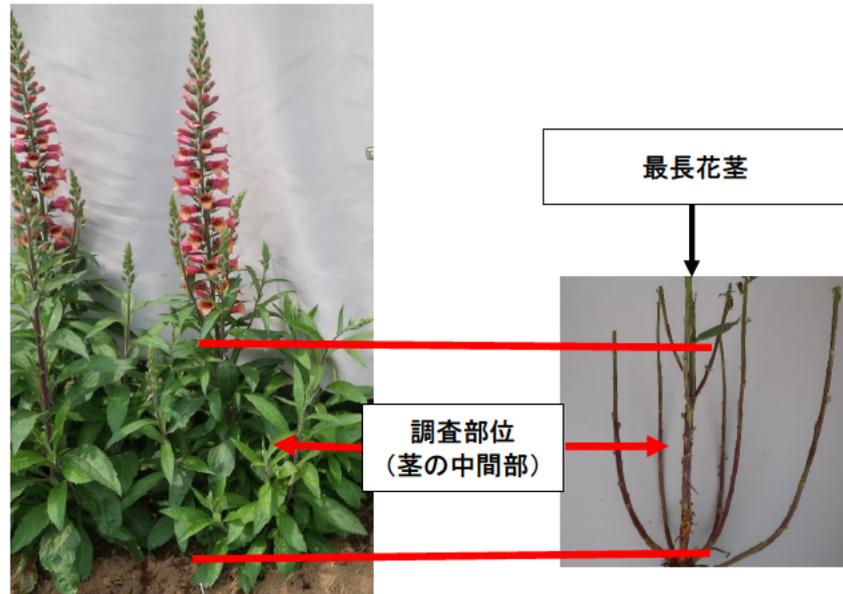
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
4	4		QN	茎の太さ	Stem: thickness	茎（最長花茎の地際から 止め葉まで。）の中間部 の長径	測定 mm MS	3 5 7	細 中 太	thin medium thick	タップシー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の横断面の長径を測定する。



参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5	5		QN (+)	茎の毛の多少	Stem: pubescence	茎（最長花茎の地際から 止め葉まで。）の中間部 の毛の多少	観 察 V G	1 2 3	無又は少 中 多	absent or few medium many	キャメロット ラベンダー タプシー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の毛の多少を調査する。



1
無又は少
absent or few



2
中
medium



3
多
many

写真は審査基準から引用

参考事項

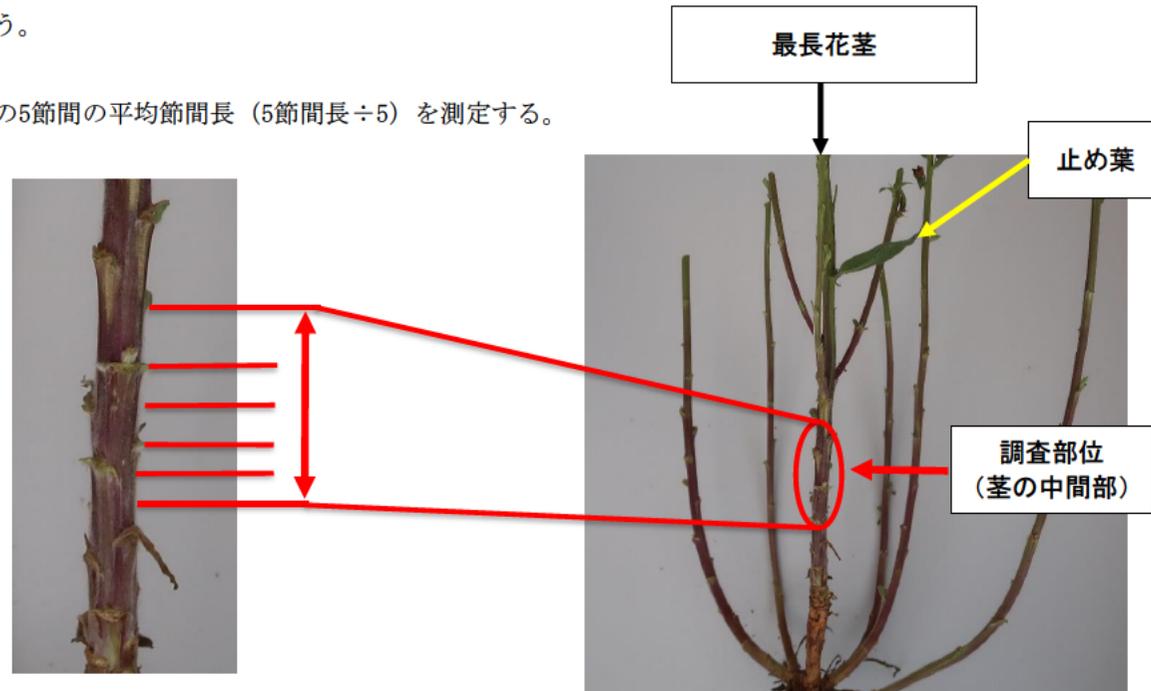
VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6		QN	節間長	Stem: internode length	茎（最長花茎の地際から 止め葉まで。）の中間部 の5節間の平均節間長（5 節間長÷5）	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	タップシー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の5節間の平均節間長（5節間長÷5）を測定する。



参考事項

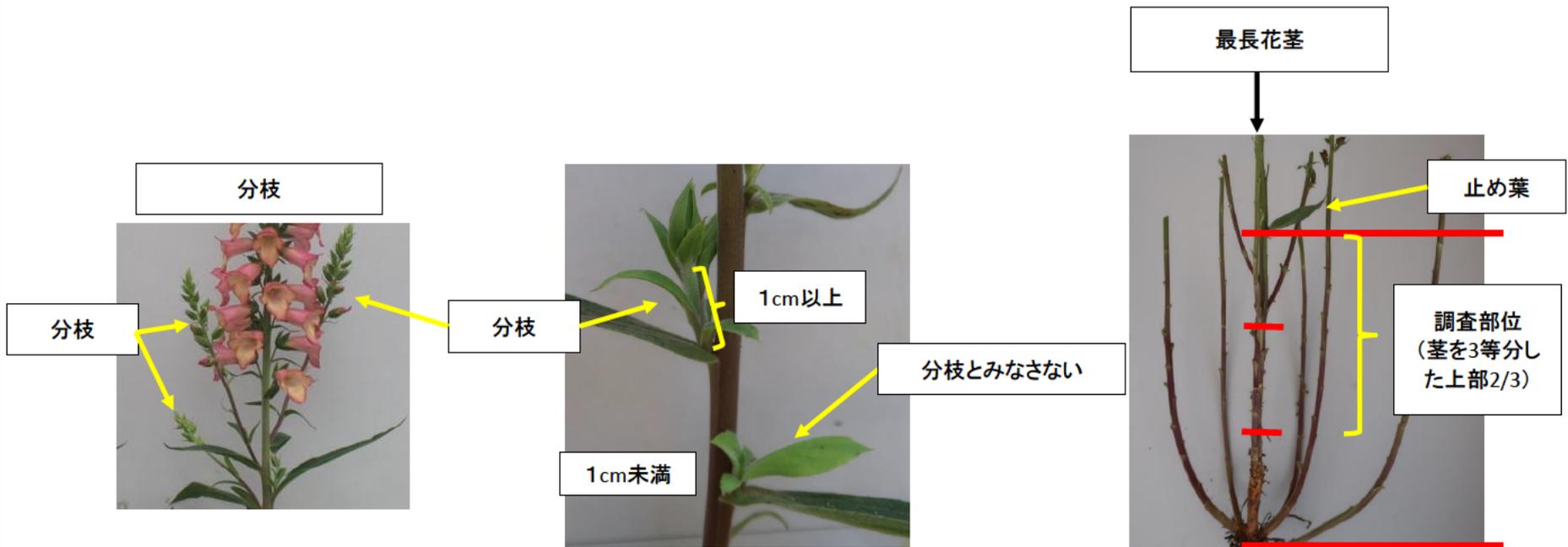
VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7		QN	一次分枝の多少	Stem: number of primary lateral shoots	一花茎あたりの一次分枝の数（茎を3等分した基部1/3から発生する分枝を除く。）	測定MS	1 2 3 4	無又は極少 少 中 多	absent or very few few medium many	タップシー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

最長花茎の一花茎あたりの一次分枝の数（茎を3等分した基部側から発生する分枝を除く。）を測定する。
1 cm以上伸張した分枝を数える。



参考事項

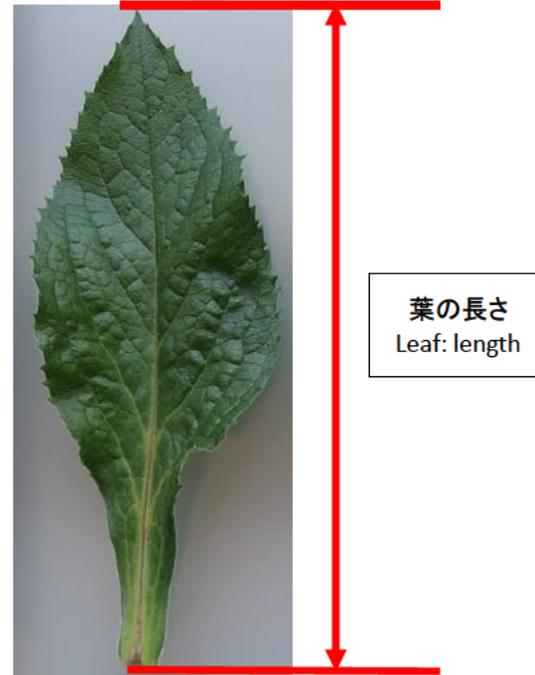
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8	8		QN	葉の長さ	Leaf: length	茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の葉の長さ（葉柄を含む。）	測定 cm MS	短 中 長	short medium long	タップシー		

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の典型的な葉を測定する。
湾曲している場合は広げて測定する。
葉柄部分を含めて測定する。



参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9	9		QN	葉の幅	Leaf: width	茎（最長花茎の地際から 止め葉まで。）の中間部 の葉の幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	タップシー	

●調査時期

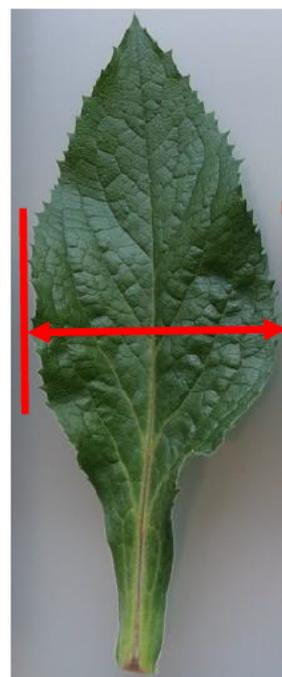
開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の典型的な葉を測定する。

湾曲している場合は広げて測定する。

葉の最大幅部を測定する。



葉の幅
Leaf: width

参考事項

VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
10	10		PQ (+)	葉の形	Leaf: shape	茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の葉の形	観察 VG	1 2 3 4	楕円形 狭楕円形 広線形 へら形	elliptic narrow elliptic broad linear spatulate	タプシー キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の典型的な葉を観察する。
葉柄も含めて評価する。



1
楕円形
elliptic



2
狭楕円形
narrow elliptic



3
広線形
broad linear



4
へら形
spatulate

図と写真は審査基準から引用

参考事項

VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
11	11		PQ	葉身の先端の形	Leaf blade: shape of apex	茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の葉身の先端の形	観察 VG	1 2	鋭形 鈍形	acute obtuse	タップシー	

●調査時期

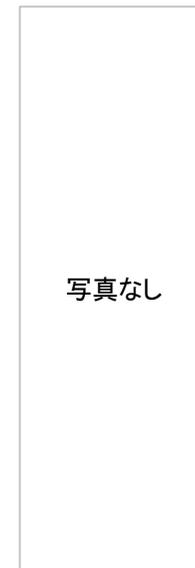
開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の典型的な葉の先端の形を観察する。



1
鋭形
acute



写真なし

2
鈍形
obtuse

参考事項

VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12		PQ (+)	葉縁の形	Leaf blade: shape of margin	茎（最長花茎の地際から 止め葉まで。）の中間部 の葉身の葉縁の形	観察 VG	1 2 3 4	全縁 細鋸歯状 鋸歯状 歯状	entire serrulate serrate dentate		

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の典型的な葉の葉縁の形を観察する。



1
全縁
entire



2
細鋸歯状
serrulate



3
鋸歯状
serrate



4
歯状
dentate

写真は審査基準から引用

参考事項

VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13	13		QN (+)	葉身の毛の多少	Leaf blade: pubescence on upper side	葉身の表面の毛の多少	観察 VG	1 2 3	無又は少 中 多	absent or few medium many	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

茎（最長花茎の地際から止め葉まで。）の中間部の典型的な葉の表面の毛の多少を観察する。



1
無又は少
absent or few



2
中
medium



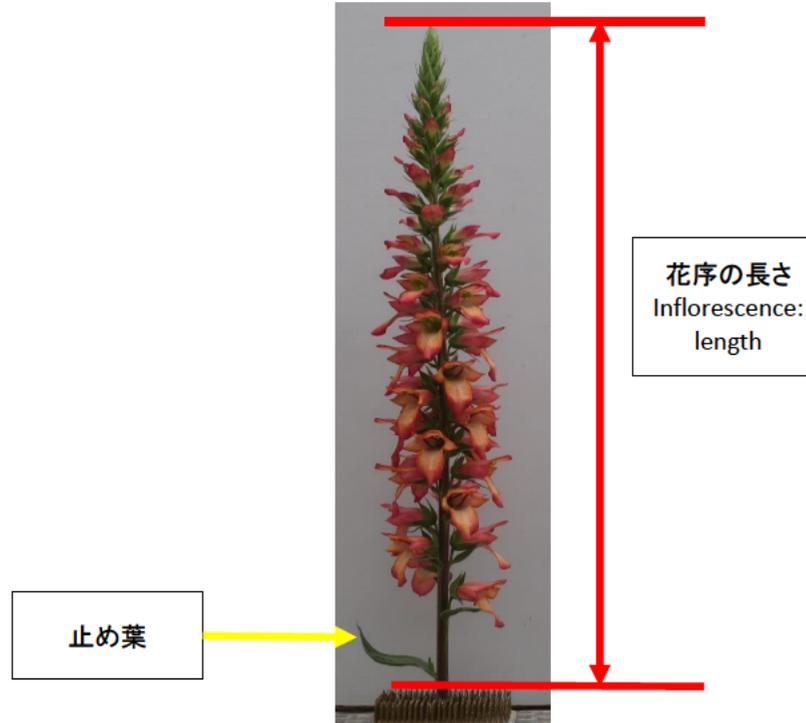
3
多
many

写真は審査基準から引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14	14		QN	花序の長さ	Inflorescence : length	開花期の花序の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	タップシー	

- 調査時期
開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。
- 調査方法
最長花茎の止め葉から最頂部までの長さを測定する。



参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15	15		QN	花序の幅	Inflorescence : width	開花期の花序の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	タップシー	

- 調査時期
開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。
- 調査方法
最長花茎の花序の最大幅を測定する。



花序の幅
Inflorescence:
width

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16	16		QN	花序の花の粗 密	Inflorescence :density of flowers	花序の基部10cm当たりの 花の数	測定 MS	3 5 7	粗 中 密	sparse medium dense	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

10花程度咲いた時期に花の着生範囲が花序の基部 10cm に満たないときは、それを満たしたときに調査することとする。

●調査方法

最長花茎の花序の基部10cm（一番下の花の小花柄の着生部から10cm）当たりの花の数を測定する。



調査部位
(花序の基部10cm)

参考事項

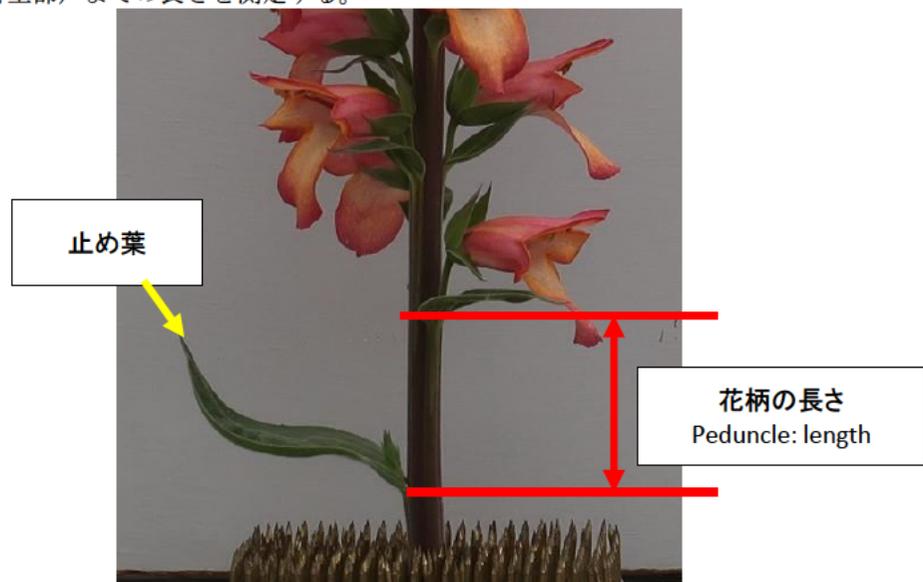
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17		QN	花柄の長さ	Peduncle: length	開花期の最長の花柄（止 め葉から花序の下ま で。）の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	タップシー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

最長花茎の止め葉から花序の基部（一番下の花の小花柄の着生部）までの長さを測定する。



参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18	18		QN	花の向き	Flower: attitude toward flowering stem	花茎に対する花の向き (花が最大の大きさに達した時)	観察 VG	1 2 3 4 5	上向き やや上向き 外向き やや下向き 下向き	upwards semi upwards outwards semi downwards downwards	タブシー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花茎に対する花序中の最大の花の向きを評価する。
花が最大の大きさに達したときに調査する。

写真なし	写真なし			写真なし
1 上向き upwards	2 やや上向き semi upwards	3 外向き outwards	4 やや下向き semi downwards	5 下向き downwards

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
19	19		QN G (+)	花の長さ	Flower: length	花の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

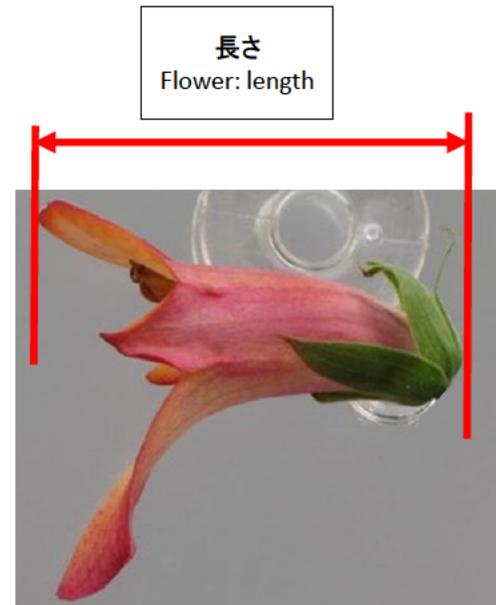
●調査方法

花序中の最大の花の長さを測定する。

花を横向きに置いたときの最大長を測定する。

小花柄は含めない。

下唇弁が垂れる品種があるが、伸ばさず自然状態で測定する。



左の写真は審査基準から引用

参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20	20		QN	がくの長さ	Calyx: length	がくの長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花のがくの長さを測定する。

5枚のがく裂片のうち、最も長いがく裂片の長さを伸ばして測定する。



がくの長さ
Calyx:
length

参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
21	21		QN	がく裂片の幅	Calyx lobes: width	がく裂片の最大幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花のがく裂片のうち、最も長いがく裂片の最大幅を伸ばして測定する。



がく裂片の幅
Calyx lobes: width

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22		QN (+)	花冠の縦径	Corolla: length	花冠の開口部の縦径	測定 mm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠の開口部の縦径を測定する。

下唇弁の中央裂片が垂れる品種があるが、伸ばさず自然状態で測定する。



左の写真は審査基準から引用

参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
23	23		QN (+)	花冠の横径	Corolla: width	花冠の開口部の横径	測定 mm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠の開口部の横径を測定する。



写真は審査基準から引用

参考事項

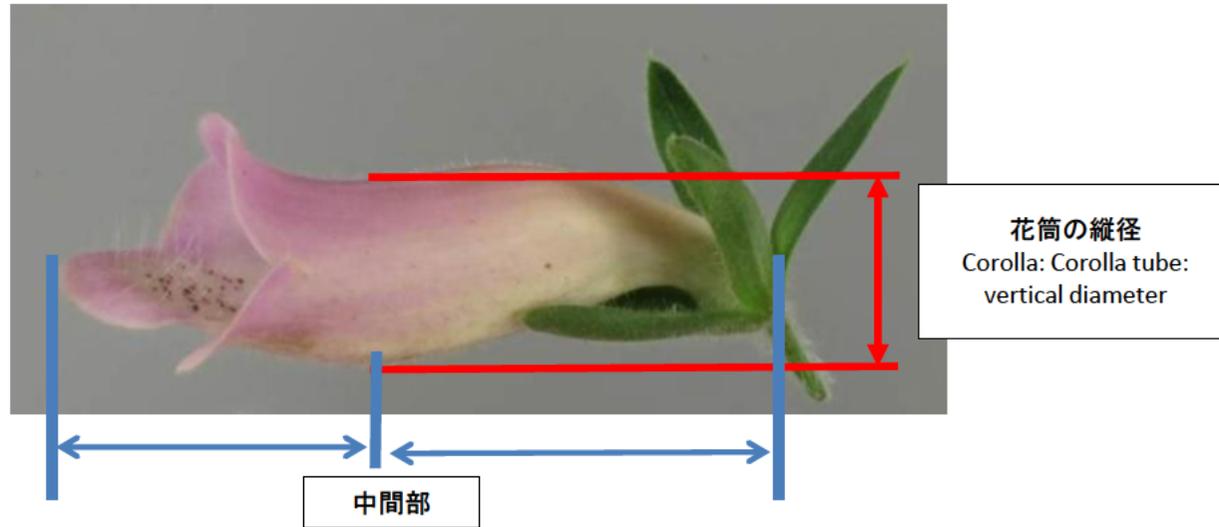
V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24	24		QN (+)	花筒の縦径	Corolla tube: vertical diameter	花筒の中間部の縦径	測定 mm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠裂片を含んだ花筒の中間部の縦径を測定する。



写真は審査基準から引用

参考事項

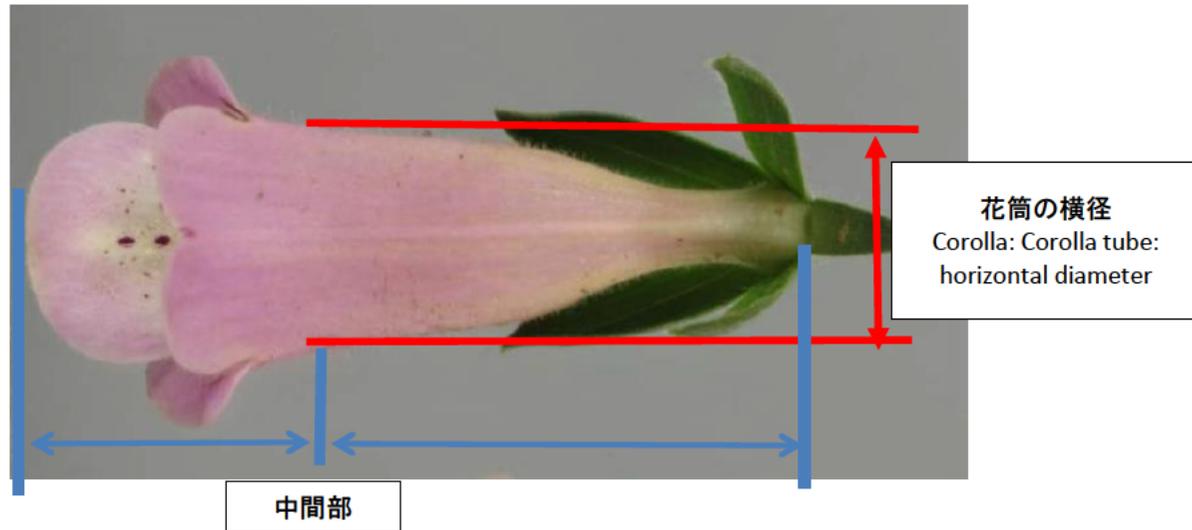
V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
25	25		QN (+)	花筒の横径	Corolla tube: horizontal diameter	花筒の中間部の横径	測定 mm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠裂片を含んだ花筒の中間部の横径を測定する。



写真は審査基準から引用

参考事項

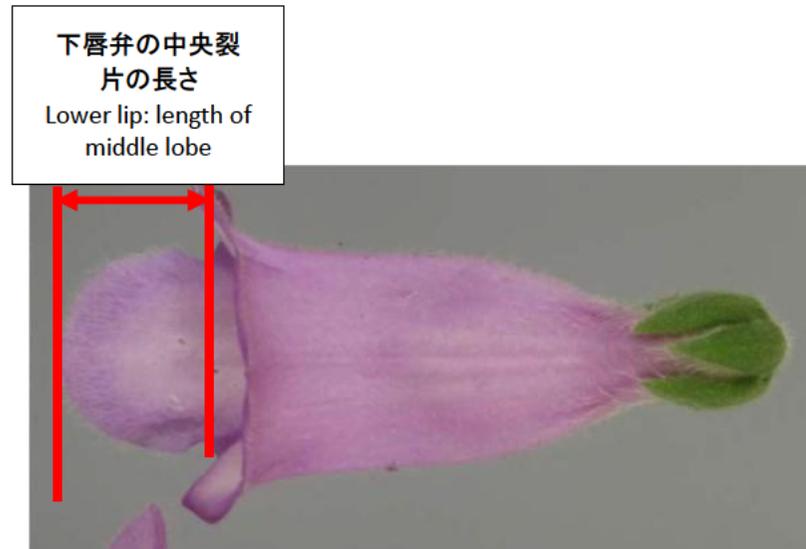
V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
26	26		QN (+)	下唇弁の中央裂片の長さ	Lower lip: length of middle lobe	下唇弁の中央裂片の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の下唇弁の中央裂片の長さを測定する。



写真は審査基準から引用

参考事項

VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
27	27		PQG (+)	花冠の外面上部の主な色	Corolla: main color on outer side of upper half	花冠の外面上部の色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

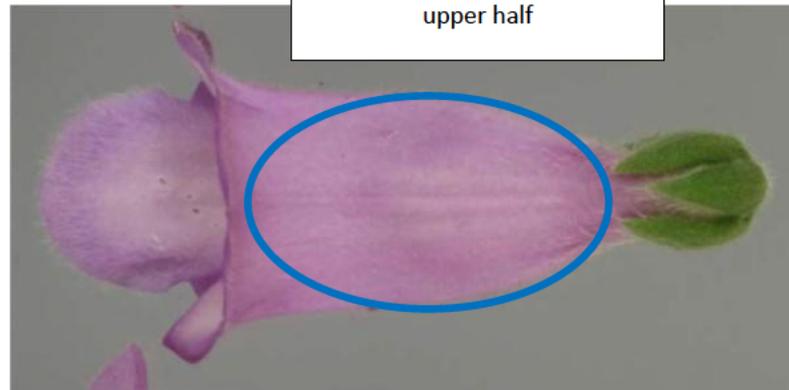
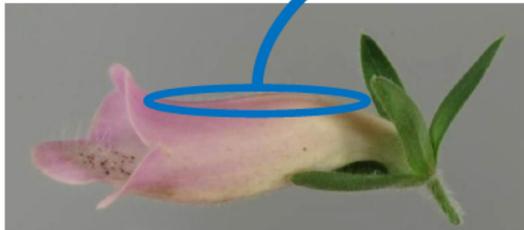
開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠の外面上部の主な色をRHSカラーチャートにより調査する。

花冠の外面上部の主な色

Corolla: main color
on outer side of
upper half



写真は審査基準から引用

参考事項

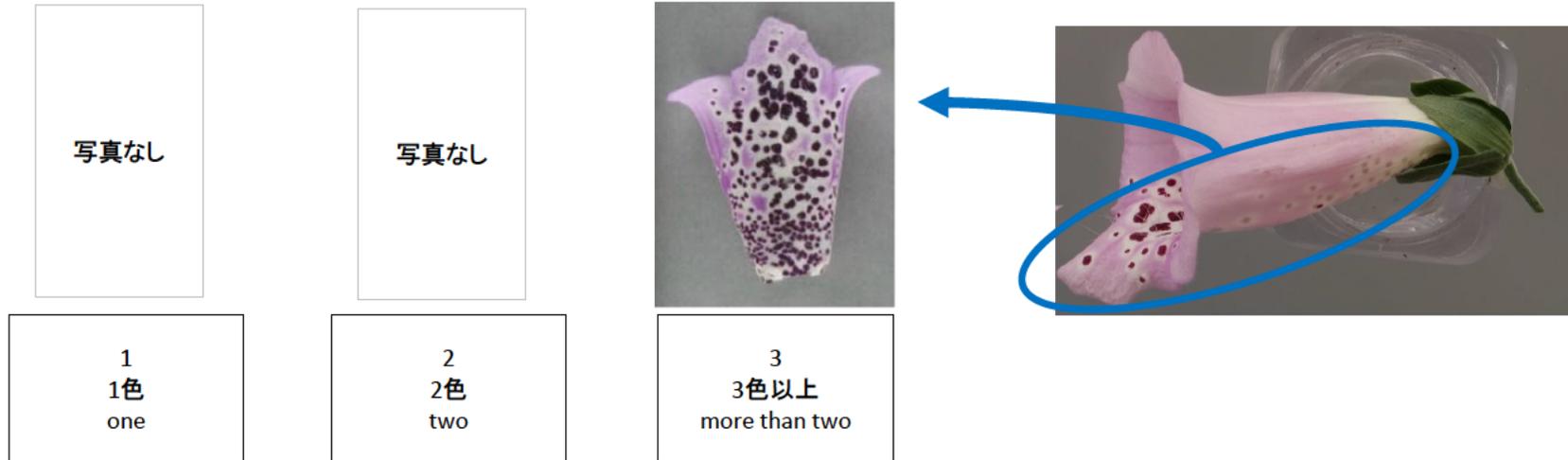
VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
28	28		QL	花冠の内面下部の色数	Corolla: number of colors on inner side of lower half	花冠の内面の下半分の色数	観察 VG	1 2 3	1色 2色 3色以上	one two more than two	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠の内面の下半分の色数を調査する。



参考事項

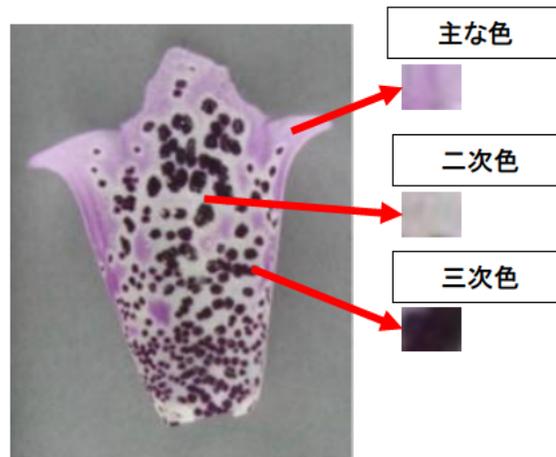
VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
29	29		PQG	花冠の内面下部の主な色	Corolla: main color on inner side of lower half	花冠の内面の下半分の主な色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠の内面下部の主な色をRHSカラーチャートにより調査する。



参考事項

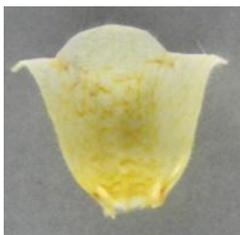
VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
30	30		QL (+)	花冠の内面下部の二次色の模様	Corolla: color pattern of secondary color on inner side of lower half	花冠の内面の下半分の二次色の模様	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7	小点 中点 斑点 まだら 網 花冠先端部 点(小点、中点及び斑点)の周囲	small spotted spotted blotched patched netted apex of corolla around small spotted/spotted/blotched	テンブル ベルズ タップシー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠の内面の下半分の二次色の模様を調査する。

写真なし	写真なし	写真なし				
1 小点 small spotted	2 中点 spotted	3 斑点 blotched	4 まだら patched	5 網 netted	6 花冠先端部 apex of corolla	7 点(小点、中点及び斑点)の周囲 around small spotted/spotted/blotched

右の3枚の写真は審査基準から引用

参考事項

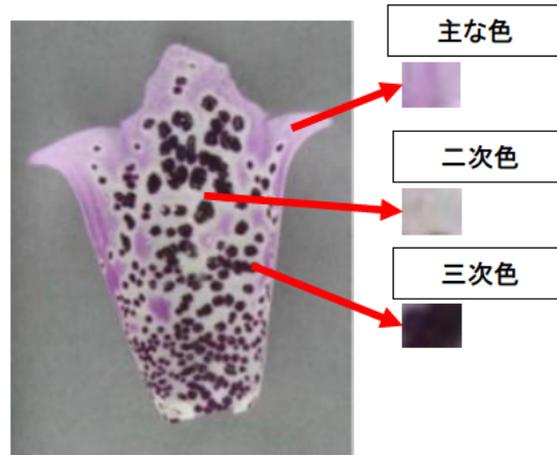
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
31	31		PQ	花冠の内面下部の二次色	Corolla: secondary color on inner side of lower half	花冠の内面の下半分の二次色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠の内面下部の二次色をRHSカラーチャートにより調査する。



参考事項

VIPS No.	形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
32	32		QL (+)	花冠の内面下部の三次色の模様	Corolla: color pattern of tertiary color on inner side of lower half	花冠の内面の下半分の三次色の模様	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7	小点 中点 斑点 まだら 網 花冠先端部 点(小点、中点及び斑点)の周	small spotted spotted blotched patched netted apex of corolla around small spotted/spotted/blotched	タプシー キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠の内面の下半分の三次色の模様を調査する。



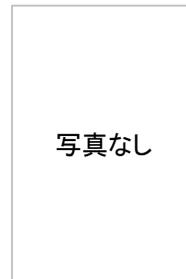
1
小点
small spotted



2
中点
spotted



3
斑点
blotched



4
まだら
patched



5
網
netted



6
花冠先端部
apex of corolla



7
点(小点、中点及び斑点)の周囲
around small
spotted/spotted/blotched

左の3枚の写真は審査基準から引用

参考事項

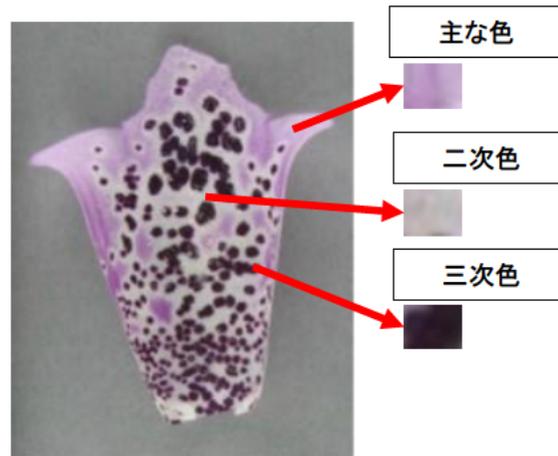
V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
33	33		PQ	花冠の内面下部の三次色	Corolla: tertiary color on inner side of lower half	花冠の内面の下半分の三次色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花冠の内面下半分の三次色をRHSカラーチャートにより調査する。



参考事項

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
34	34		QN (+)	花冠の外面の 毛の多少	Corolla: hairs on outer side	花冠の外面の毛の多少	観察 VG	1 2 3	無又は少 中 多	absent or few medium many	キャメロット ラベンダー タプシー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

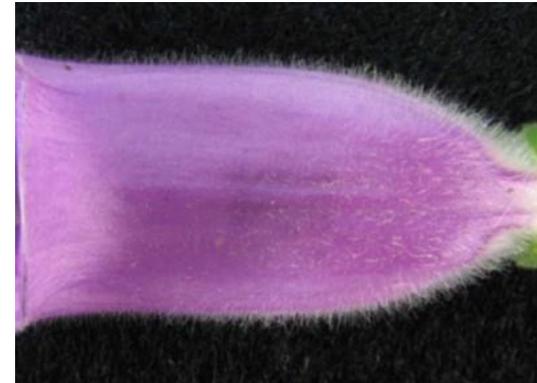
花序中の最大の花の花冠の外面の毛の多少を評価する。



1
無又は少
absent or few



2
中
medium



3
多
many

写真は審査基準から引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
35	35		QN (+)	下唇弁の中央裂片表面の毛の多少	Lower lip: hairs of middle lobe on inner side	下唇弁の中央裂片の表面の毛の多少	観察 VG	1 2 3	無又は少 中 多	absent or few medium many	キャメロット ラベンダー	

●調査時期

開花期（花序の下から10花程度咲いた時期）に行う。

●調査方法

花序中の最大の花の花冠の下唇弁の中央裂片の表面の毛の多少を評価する。



1
無又は少
absent or few



2
中
medium



3
多
many

写真は審査基準から引用

参考事項

V I P S No.	形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
36	36		QN	開花期	Time of flowering	花序の下から10花咲いた 株が供試株の50%に達した 時期の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	タップシー	
<p>●調査時期 花序の下から10花咲いた株が供試株の50%に達した時期。</p> <p>●調査方法 花序の下から10花咲いた株が供試株の50%に達した月日を評価する。</p>												
参考事項												